

「目指せ！相模線の複線化！～キャッチフレーズ大募集～」の実施について

このことについて、次のとおり実施しますのでお知らせいたします。

<キャッチフレーズ募集>

1 目的

JR相模線の全線複線化の早期実現をめざし、輸送力増強を促進するとともに、沿線地域の発展を図ることを目的に相模線複線化等促進期成同盟会を平成10年2月に設立しました。これまで、「ブルーラインに夢のせて」のキャッチフレーズを用いて啓発活動を実施してきましたが、平成から令和への改元を期に、改めて本同盟会の活動を周知し、JR相模線の全線複線化の早期実現につなげることを目的として、新たにキャッチフレーズを募集します。

2 テーマ

「JR相模線」の普及啓発や全線複線化の早期実現を目指すキャッチフレーズ

3 募集期間

令和元年10月15日（火）～同年12月15日（日）

4 応募方法

相模原市ホームページの電子申請から住所、氏名（ふりがな）、電話番号、キャッチフレーズなどの必要事項を入力して申し込んでください。

5 応募条件

- (1) 相模線をテーマにした他のコンテスト等に応募していない未発表のオリジナル作品であることとします。
- (2) 年齢、プロ、アマを問いません。
- (3) 応募点数については1人3点までとします。
- (4) (1) から (3) までの応募条件を満たさない又は審査過程で満たさなくなった作品は、応募作品から除外します。

6 入賞

応募作品の中から、最優秀作品1点を決定し、賞状と副賞（QUOカード3万円分）を贈呈します。

なお、最優秀作品の応募者が多数の場合、副賞は人数割りとなります。

7 発表 令和2年7月頃

8 注意事項

- (1) 応募者は、著作権、その他知的財産権について第三者の権利を侵害するものではないことを保証するものとし、権利侵害があった場合には、本同盟会は一切責任を負いません。
- (2) 応募者の行為により第三者が被った損害については、当事者同士で解決するものとします。
- (3) 法令等に違反すると認められる行為を禁止します。
- (4) 本同盟会は応募者が受けた損害について、賠償等は一切行いません。
- (5) 審査内容に関するお問い合わせ及び審査結果に対する異議申し立て等については、お受けいたしかねます。
- (6) 応募された作品は無償で自由に本同盟会が使用できるものとします。
- (7) 連絡先が正しく入力されていない場合は、賞状及び副賞の贈呈はできませんので、ご了承ください。

(お問合せ先)
相模原市都市建設局
まちづくり計画部交通政策課
直通 042-769-8249

相模線複線化等促進期成同盟会の概要

1 設立の経緯

- (1) 相模線の活性化を図るため、県、沿線市町及び沿線経済団体では、「相模線活性化促進協議会」（昭和60年5月設立、会長：相模原市長）を組織し、平成3年3月には全線で電化が実現するなど、相模線の輸送力増強等に取り組んできた。
- (2) 平成9年11月の新幹線新駅候補地一本化などを受けて、将来の利用者需要に対応するため、平成10年2月に協議会を解散の上、「相模線複線化等促進期成同盟会」を設立し、複線化を目指した活動を展開している。

2 目的

JR相模線の全線複線化の早期実現をめざし、輸送力増強を促進するとともに、沿線地域の発展を図ることを目的とする。

3 事業内容

- (1) 関係機関への要望、陳情活動
- (2) 調査研究活動
- (3) 広報・啓発活動等本同盟会の目的達成に必要な事業
- (4) 関係団体との連絡、調整

4 組織体制

(1) 会 員（11名）

神奈川県知事

沿線市町の長（茅ヶ崎市長、相模原市長、海老名市長、座間市長、寒川町長）

沿線経済団体の長（相模原・茅ヶ崎・海老名各商工会議所会頭、座間市・寒川町各商工会会長）

(2) 役 員

名誉会長 神奈川県知事

会 長 1名

副会長 3名

監 事 3名

(3) 顧 問

地元選出国會議員

県議会正副議長、地元選出県議会議員

沿線市町議会議長

(4) 事務局

相模原市